

令和3年度

学校自己評価
及び

学校運営協議会委員評価

日南市立細田中学校

経営ビジョン重点指導目標： **豊かな心の醸成**

4段階評価 4...達成 3...概ね達成 2...改善の余地あり 1...工夫・改善が必要

重点努力事項	評価項目	(到達)目標	主な具体的取組	自己評価(特記事項)	自己評価		学校運営協議会委員 学校運営協議会委員 学校運営協議会委員	学校運営協議会委員コメント
					自己評価	総合		
基本的な生活習慣の定着	1	基本的な生活習慣が身に付き、当たり前前を当たり前前にできる生徒を育成する。 (生徒・保護者評価3以上)	・LSBの活用・充実(提出物・忘れ物の改善) ・あいさつの励行 ・自力登校の励行	(評価:生徒3.0保護者3.1)生徒会が「あいさつ向上委員会」を立ち上げるなど、あいさつの向上を意識し始めた。自力登校も啓発を継続していきたい。	3			目が合わなくてもあいさつ出来れば、なお良い。 生徒・保護者・教職員、ほとんど3~3.6の評価をしています。私もあいさつはとても良くできていると思います。 あいさつはとても良いと思います。気持ちよいあいさつが出来る生徒が多いです。
人権尊重教育の推進	2	自分を大切に、そして他者に対して思いやりをもつ生徒を育成する。 (生徒・保護者評価3以上)	・いのちの教育の充実 ・道徳の時間の充実 ・人権集会の実施	(評価:生徒3.4保護者3.5)生徒・保護者・教職員とも高い評価となっている。いのちの教育、道徳の授業など計画的に進められた。	4	3	3	自助・共助・公助を全校で共有して欲しい。 高評価ができていてうれしく思います。 優しさや思いやりの心について、保護者や教職員の評価は、高い(3以上)が自己評価を1とした生徒がいる。なぜだろうか気になる。素直で思いやりのある生徒が多く、学年が上がるごとに成長しているのを見てとれます。 学校での授業は便宜上、教科別にしてあるが、教育は本来、全人格的なものだと思います。道徳教育は、生徒が成長していく上で、一番大事な授業だと思います。
道徳・特活・総合的な学習の時間の充実 生徒会活動・集会や学校行事の充実	3	年間の授業時数100%を実施し、自ら考え、判断し、行動できる生徒を育成する。 (生徒評価3以上)	・年間計画に基づいた、ねらい・道徳的価値を追求した授業の実施 ・生徒会・委員会活動の充実 ・学校行事等での生徒の自主的な活動の場面のづくり ・アウトプットする力の育成	(評価:生徒3.2保護者3.3)2年生が評価が低いが、保護者とも全体的に良好な評価である。生徒会活動を自主的に計画や運営させたり、生徒の表現させる場を多くしたりするなど、指導を工夫している。	3			生徒会活動等の自主的計画・運営方法は非常にいいと思う。この活動は、小学校(高学年)にPRしてはどうか。 学習発表会はとても良くまとめている、そして楽しく頑張っていました。 学校行事等で中心となって活動した3年生は自己評価も高い。そんな中、2、1と評価した生徒は何か理由・事情があるのだと思う。

【課題と改善策】

あいさつについては良い評価は受けているが、声が小さかったり、自分から進んでできなかったりなどの課題がある。今後、生徒会を中心に自主的活動を促し、更に良くなるようにしていきたい。
いのちの教育、道徳教育の授業を更に充実させ、学校行事等とタイアップさせながら、自分を大切に、他者に対して思いやりをもつ生徒の育成に努めていきたい。
生徒会活動を活性化させながら、自ら考え、計画し、実行できるように、鍛える機会・場を多く設けていきたい。

経営ビジョン重点指導目標： **学力の向上**

4段階評価 4...達成 3...概ね達成 2...改善の余地あり 1...工夫・改善が必要

重点努力事項	評価項目	(到達)目標	主な具体的取組	自己評価	自己評価		学校運営協議会委員 学校運営協議会委員 評価	学校運営協議会委員コメント
					自己評価	総合		
学習指導方法の工夫・改善	4	日常の授業を工夫・改善し、分かりやすく、楽しい授業をめざす。 (生徒・保護者評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> 校内研修の充実 ロイロノートの活用 研究授業の実施 各種テストの分析 重点学校支援訪問の実施 個別指導の充実 アウトプットする力の育成 	(評価：生徒3.4保護者2.9) ・生徒・保護者の評価は、概ね良好である。校内研究によりロイロノートの活用を図り、授業実践を重ねてきた。また、「分かる授業」を目指し、重点支援訪問にも取り組んだ。	3		3	他校との生徒間交流はできないのか？ 生徒の評価が高いのは素晴らしい事だと思います。参観にも良い印象を得ました。 教師集団として分かりやすい授業づくりへの努力を重ねてこられたことの成果が出ているのだと思います。 分かりやすく+楽しい授業。最高の授業ですね。 先生方、大変ですが頑張ってください。
キャリア教育の充実	5	進学先や将来の職業、生き方について自ら考える生徒を育成する。 (生徒・保護者評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> キャリア・パスポートの実践 活用 職場体験学習の実施 職業講話の実施 学級活動の充実 	(評価：生徒3.5保護者2.8) ・生徒・保護者の評価は、概ね良好である。職業講話など地域人材の活用に取り組み、3年生の進学意識の向上もあり、将来への意識も高まりつつある。	3			生徒と保護者・教職員の評価の差が少し気になります。 生徒にとって運命の別れ道ですね。
家庭学習の充実	6	家庭学習の定着を図る。 (生徒・保護者評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> 宅習ノートの点検と有効的活用 朝読書との連携 定期テスト前の家庭学習の計画的実践 	(評価：生徒2.9保護者2.6) ・家庭学習の生徒の評価(特に2年生)・保護者の評価が全体的に低い。	2	2		宅習ノートの点検を、学校と保護者とも共有しては。保護者の子供への見方も変わるのでは。 生徒の評価は良いが、保護者が低いのは期待度のせい？ 「ゲーム等楽しいことに夢中になって宅習が後回し」「家庭環境」など学校の指導では限界があると思います。教科に応じた宅習の手引き(方法)などの工夫はどうでしょうか。やってらっしゃるとは思いますが・・・。特におくれた子には、力に応じた課題を与えることも良いかと思います。 家庭学習の評価が低いことについて、生徒・保護者の理由や意見等が知りたい。 保護者の評価が2.6の方が客観的で真の評価でしょう。
読書活動の推進	7	読書環境の充実に努め、読書に親しむ生徒を育成する。 (生徒・保護者評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館司書との連携 朝読書におけるアウトプット時間の確保 全校でのビブリオバトルへの参加 NIE教育(新聞)の推進 	(評価：生徒3.0保護者2.5) ・生徒(3年以外)・保護者の評価が低い。これまでの朝自習の読書やNIE教育、本年度は読み聞かせなどの取組を実施している。家庭までは読書の習慣が反映されていないようである。	2			ビブリオバトルの全員参加、全員が別々の本を読んで発表しているが、学年別と同じ本を読んだ発表としては？ 生徒の評価は良いが、保護者が低いのは期待度のせい？ 今の子ども達の環境では、特に本好きの生徒ではない限り家での読書はなかなかだと思えます。学校でいろいろな取組がなされていることは評価出来るのではないのでしょうか。 読んで楽しいと思える本に出会ってほしい。

【課題と改善策】

今後とも「分かる授業」をめざし、主題研等を通じて課題を焦点化し、学習指導技術の改善や向上をさらに図っていかねばならない。
 ここ2年は、職場体験学習が実施できていない。コロナ禍が続くようであれば、今年度のように時機を見て、外部人材を活用した職業講話を実施するなどの工夫をしていきたい。
 家庭学習や家庭での読書に課題がみられるので、家庭の教育力向上を踏まえて、保護者を巻き込んだ手立てを考えていかねばならない。

経営ビジョン重点指導目標： **信頼される学校づくり**

4段階評価 4...達成 3...概ね達成 2...改善の余地あり 1...工夫・改善が必要

重点努力事項	評価項目	(到達)目標	主な具体的取組	自己評価	自己評価		学校運営協議会委員 学校運営委員会 委員 評定	学校運営協議会委員コメント
					自己評価	総合		
積極的な生徒指導の充実	8	いじめ・不登校・問題行動の未然防止と早期発見に努める。 (生徒・保護者評価3以上)	・教育相談アンケート、教育相談の実施 ・携帯電話・SNS使用に関する教育・啓発	(評価：生徒3.8保護者3.6) ・生徒、保護者とも全体的に良好な評価である。 不登校生徒、評価が低い生徒や保護者もあり、アンテナを高くして、日常生活において、きめ細やかに積極的な生徒指導をこころがけたい。	4			不登校生徒も居るとの事、学校側も表面だけでなく、奥深い心のケアもお願いしたい。 三者、全て高評価で素晴らしいです。大多数の生徒が学校生活を楽しいと答えていて、目標がほぼ達成できているのではないのでしょうか。特定の生徒については、気を付けて対応できているようなので、この評価で良いと思います。 アンケートを活用し、早期な対応ができています。 いじめがなくなって良かったです。いじめ問題は学校だけでなく永遠のテーマですね。
積極的な情報発信	9	学校の情報を積極的に発信する。 (保護者評価3以上)	・HPの充実 ・学校だより・学級通信の発行 ・安心安全メールの活用 ・地域への回覧による情報発信	(評価：生徒3.6保護者3.7) ・生徒、保護者とも評価が高い。 学年通信や学校だより、ホームページなどで、学校行事や生徒の活動を保護者や地域の方に情報を発信することに心がけた。	4	4	4	三者、全て高評価で素晴らしいです。校長先生をはじめとして、情報は良く発信されていると思います。コロナ禍で直接的な交流に結びつけにくいのが残念です。 学校だより・通信による情報の発信が出来ている。安心安全メールの活用がとても便利です。 細田中学校だより「細田中でよかった」に、いつも充実した内容を掲載していただきありがとうございます。
家庭及び地域との連携	10	生徒や職員の地域行事への積極的な参加・協力を図るとともに、日南市・地域の人材・教材を積極的に活用する。 (生徒・保護者評価3以上)	・地域行事への参加 ・職場体験学習 ・職業講話 ・学校支援ボランティア「やっちみる会」の活用 ・認知症サポーター養成講座 ・租税教室	(評価：生徒3.1保護者3.5) ・2年生が評価が低いが、保護者とも全体的に良好な評価である。 コロナ禍で地域の行事への参加はできなかったが、総合的な学習の時間では、職業講話など地域人材を活用した取組が展開できている。	4			地域行事の参加は、地域民の行事に対する協力により、子供達も少しずつの協力理解になり、それが地区への思いが深くなるのでは。 三者、全て高評価で素晴らしいです。具体的な取組がたくさんあって、努力されていると思います。 職場体験をととても楽しみにしている生徒が多いと聞きます。 生徒達との行事参加交流が実現できず残念です。いい機会を見つけて実現したいものです。

【課題と改善策】

いのちの教育や道徳教育や集会等を通じて、人権学習の更なる充実を図りたい。教職員は、日頃から生徒とのレポートづくりに努め、いじめ等の未然防止、早期発見・早期対応をしていきたい。
学校便りをはじめとする各種通信や学校HPについては、今後とも情報を継続して発信し、工夫・改善を図っていきたい。
地域の行事等への参加や地域の方との交流を積極的に図っていきたい。

経営ビジョン重点指導目標： **健康・安全教育の推進**

4段階評価 4...達成 3...概ね達成 2...改善の余地あり 1...工夫・改善が必要

重点努力事項	評価項目	(到達)目標	主な具体的取組	自己評価	自己評価		学校運営協議会委員 学校運営委員会 委員 評定	学校運営協議会委員コメント
					自己評価	総合		
基本的な生活リズムの定着 豊かな食育の推進	11	健康に対して、自ら健康を管理し、実践できる生徒を育成する。 (生徒評価3以上) 食育だよりや弁当の日等を通して、食生活や生活習慣等の啓発を行う。 (肥満割合15%以下)	・早寝・早起き・朝ごはんの推進 ・給食後の歯磨き、フッ化物洗口による虫歯予防の徹底 ・性教育の充実 ・保健だよりの発行 ・食育だよりの発行 ・弁当の日の実施 ・栄養教諭による指導 ・食に関する集会の実施	(評価：生徒3.2保護者3.1) ・生徒の評価は、2年生が改善傾向にある。 学級や保健室からの便りを通じて、保健指導や食育指導など充実させており、指導を工夫している。 (肥満割合：14.7%) 個別の保健指導として、毎週体重測定を行っている。	3			早寝早起きの習慣を、先に考えては。自室での生活を親の把握が大切なのではないかと。SNS等のしすぎ等。食育については、栄養についての指導・学習も大切にしていきたいと思えます。家庭科の時間が減ったので学ぶ機会も少なくなったと思えます。食は生きていく上で特に大切なので、「肥満」の生徒の個別指導については配慮が必要かと思えます。家庭での役割が大きい事案ですね。
体力向上に向けた取組	12	新体力テストで、各学年男女4項目以上で県平均を上回る。	・細田ストレッチの推進 ・握力アップの向上 ・保健体育の授業の計画的実施 ・部活動の充実	・3年男子と1,2年女子が達成できなかった。特に2年女子は総合的に体力を上げていかなければならない。 握力アップの時間やロードレース大会前のラン RUN タイムなど、体力を向上させる場を設定するなど工夫している。	3	3	3	全体的に歩くのが、少なくなったのでは？ ロードレース大会は素晴らしかった。小さい頃から外遊び、体を動かしての遊びや家の仕事を手伝うなど体を動かすことが少なくなっているため、その分学校で補わなければならないので、たいへんだと思えます。 体力テスト結果を追跡調査して分析したらどうでしょうか？ ・部活、運動している生徒 ・通学は自転車か徒歩か ・親の送迎か など
安全・防災教育の推進	13	交通安全指導や避難訓練を通して、危機回避のあり方を身につけさせる。 (生徒評価3以上)	・交通安全教室の実施 ・学校保健委員会の実施 ・避難訓練の実施 ・救急蘇生法研修の実施	(評価：生徒3.8保護者3.6) ・生徒、保護者とも全体的に良好な評価である。 交通安全教室や避難訓練など定期的に危機回避能力の育成に取り組んでいる。	4			危機回避のあり方を身につけさせるは全体アンケートでは6割以上となっており、能力育成の上で向上しているのでは。 家のそばの通学路を登下校する生徒たちは、ルールをきちんと守っています。自転車登校は、決まりよく安全にできていると思えます。 自転車登校時、下方交差点を利用する際の交通ルールがしっかり実践されている。 通学している生徒のマナーはとても良いと思えます。 生徒のアンケートでの数値が、1年4、2年3.5、3年3.9と立派です。

【課題と改善策】

家庭での過ごし方、特にSNSを利用する時間に課題がある。生徒への啓発・指導はもとより、親向けの「SNS講座」を企画し、ルール作りを推進するなど保護者への働きかけをしていきたい。

特に新3年女子が部活動など運動をしていない生徒が多く課題であるが、体力向上への取組を継続・工夫・改善しながら、実践していきたい。

細田中の良き伝統であるので、自転車の交通ルールの遵守、マナーの向上に引き続き努めていきたい。